

政策調整会議の概要

開催日 令和6年4月11日（木）

◎項目

- 1 県の公社等外郭団体におけるハラスメント防止について
- 2 東京事務所へのミッションについて
- 3 マイナンバー利用事務における紐付け誤り防止策の徹底について
- 4 第1回元気な未来創造戦略の推進本部会議開催について

◎内容

1 県の公社等外郭団体におけるハラスメント防止について【副知事】

県が出資している団体において、第三者委員会からパワーハラスメントと判断される事例があった。

令和2年6月から職場におけるパワーハラスメント防止対策が事業主に義務付けられるとともに、相談したこと等を理由とする不利益取扱いの禁止等、対策の強化が図られている。各公社等外郭団体に対しても、ハラスメント防止対策について、県の取り組みも参考にして必要な処置を講じるよう各部局で各団体に周知をし、かつその後どのような対策を講じたかを聴取してもらいたい。

外郭団体について調べたが外部相談窓口がないところが多い。団体の規模も考えて職員がいきいきと仕事出来るような仕組みをしっかりと作るため、外部相談窓口を作ることも考えてもらいたい。

○教育委員会事務局

教育委員会でもハラスメント防止対策を徹底するため、各学校における研修の強化、事案発生時の対応手順書の策定・相談窓口の拡充等の取り組みを行うこととしている。

2 東京事務所へのミッションについて【総合企画部】

東京事務所では各省庁と連携をとり迅速で正確な情報収集をしている。各部局は単なる情報共有ではなく情報のキャッチボールを行い、一層提携強化に繋げてもらいたい。先日の知事講話に「取り組みのギアを上げてロケットスタートをきりたい。前例踏襲ではなく、時代の変化に合わせて斬新で柔軟な発想をもって進化をしてもらいたい」とあったことから、東京事務所を通して情報を早期に把握し政策等に反映してもらいたい。

3 マイナンバー利用事務における紐付け誤り防止策の徹底について【総務部】

昨年度、健康保険証をはじめとした紐付け誤りが全国的に発生したことから、国によ

る総点検及び県独自の総点検を実施した結果、本県でも複数の事務で紐付け誤りが判明、令和5年12月5日に開催した第3回高知県マイナンバー情報総点検本部会議で再発防止策の徹底を講じたところである。具体的な再発防止策はデジタル庁作成のガイドラインの遵守、マイナンバーを業務システム等に入力する際の複数人による確認、月に1回程度定期的に業務システム等と住民基本台帳のデータ突合によるマイナンバーの確認。これら3点を各主管課にて周知をお願いする。特に紐付け誤りが発覚した担当課については3点目の定期的な確認をお願いする。

また、今年度秋頃までに第4回高知県マイナンバー情報総点検本部会議を開催したいと考えている。

4 第1回元気な未来創造戦略推進本部会議開催について【総合企画部】

令和6年4月19日に第1回元気な未来創造戦略推進本部会議を開催する。

会議では現在の県内の推計人口の状況、元気な未来創造戦略の概略、産業振興計画や長寿県構想等の関連する計画との関係性などについて説明する。